

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 第三期中期目標期間における業務実績評価方法について

1 業務実績報告書の様式、記載方法

《第二期の方法》

- 年度計画の項目ごとに業務実績を記載。
- 評価項目ごとに5段階の自己評価を記載。
- 以下に掲げる項目を「特記事項」として記載。
 - ①これまでの評価結果を踏まえた改善に向けた取組み
 - ②特色ある取組みや特筆すべき優れた実績を上げた取組み
 - ③遅滞が生じている取組みやその理由
 - ④過年度の実績との数値による対比

2 項目別評価の方法

《第二期の方法》

S, A, B, C, Dの5段階で評定。 ※評語の考え方は別表のとおり
評価項目ごとに、評定の説明文を記載。

3 全体評価の方法

《第二期の方法》

以下の構成を基本に、記述式で評価。

1 総評

法人の業務全体の状況について総合的な視点から評価。

2 中小企業への技術支援・研究開発及び法人の業務運営等について

「技術支援」「連携の推進」「研究開発の推進」「人材育成」「情報発信・情報提供」
「その他」の大項目ごとに業務実績を評価。

4 評価作業の進め方

《第二期の基本スケジュール》

6月末	法人が業務実績報告書を提出
7月上旬	第1回分科会（法人からのヒアリング）
7月中旬	委員による評定の作成
7月中旬	評定結果の確認・集約
7月下旬	第2回分科会（評価案の検討）
8月上旬	法人による評価案の事実確認
8月上旬	第3回分科会（評価の決定）
9月中旬	評価結果の東京都議会への報告、法人への通知

5 第三期の業務実績評価項目等

(1) 評価項目の区分

《第二期の区分》

24項目

(2) その他、評価全般に対する意見